

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 ぽんと			
○保護者評価実施期間	2026年2月1日 ～ 2026年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○従業者評価実施期間	2026年2月1日 ～ 2026年3月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○訪問先施設評価実施期間	2026年 2月 1日 ～ 2026年 3月 31日			
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	5名	(回答数)	3名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 10月 9日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先の先生方との連携による支援	訪問先での児童の様子や課題を確認し、先生方と支援方法を相談している。訪問先評価では、助言が日々の支援に役立ったという声があった。	訪問時の助言内容やその後の変化を訪問先と定期的に確認し、支援方法の見直しにつなげる。
2	児童の特性に応じた環境調整・支援	本人の得意・不得意や学習・集団活動での困りごとを把握し、無理なく参加できる方法を検討している。	児童本人の意思や負担に配慮し、訪問先と共有できる具体的な支援方法を増やす。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	第三者の視点を取り入れた評価の仕組み	従業者評価の第三者評価に関する項目は、2名とも「いいえ」であった。	保護者・訪問先の評価を継続的に検証し、必要に応じて外部の専門家の意見を取り入れる方法を検討する。
2	職員の研修機会と専門性の向上	従業者評価では研修機会に関する項目に課題が見られた。	訪問支援に関する研修機会を計画的に確保し、受講内容を職員間で共有して支援に反映する。
3			